

多職種及び地域連携に関する講義②

自立支援協議会を活用した地域課題の解決に向けた取り組み

本講義のねらい

- 自立支援協議会の意義、目的、活動内容等について理解する。
- サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者（サビ児管）の業務を通して見いだされる地域課題を解決するための自立支援協議会の活用について実践報告等により学ぶ



事例

千葉県N市の自立支援協議会の事例

【協議会の目的】

市内における障がい者等への支援体制に関する情報の共有化や、関係機関等の連携の緊密化、地域の実情に応じた支援体制の整備を図るための協議を行うこと

【協議会構成】

委員数は34名で各委員が以下の部会いずれかに所属

協議会の部会構成は

- ①相談支援部会
- ②児童部会
- ③就労支援部会
- ④地域生活支援部会
- ⑤社会資源開発改善部会

活動内容は

- ・年3回全体会
- ・各部会は基本毎月開催
- ・会長及び各部会長による運営会議を毎月開催

事例

【事例概要】

就労部会の活動の一つである、地域の就労支援事業所を集めての意見交換会を年1回開催。

昨年度末の意見交換会にて「地元で働きたいとの希望があるが、就労先の開拓が難しい」「地元での体験実習の場が少ない」との地域課題が挙がる。

N市は小さい市であり、企業の大半が中小企業でもあることから、障がい者雇用や障がい者の実習の受け入れに関して促進し難い背景があった。

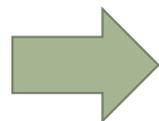


事例

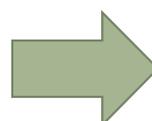
そこで、改めて部会で検証し、「職場体験実習」の機会を地域で増やしていく事が障がい(者)の啓発や先々の雇用促進につながると考え、本年度の部会計画において、行政や委員でもある商工会議所の協力を得て、6月の商工会議所での総会(市内事業所の所長クラスが100名程集まる)にて協議会から直接職場体験実習についての説明と依頼の時間を頂くこととなる。

また、並行して商工会議所加盟の市内約2,000社に対しても障がい者にとっての「職場体験実習の意味や必要性」、「受け入れのお願い」について啓発チラシを作成し発送予定とする。

部会で
地域課題の
発見・集約



協議会に挙げ、協
議会から商工会議
所への説明会



啓発チラシの発送
等の具体的な行動
へつなげる

事例

一方で、地元地域での障がい者職場体験実習の受け入れの活性化を視野にいれ、実習生を送り込む各福祉サービス事業所側においても、中小企業における障がい者受け入れについての「困難性」をきちんと理解することや、職場実習に向けての準備や支援者の心がけ等を学び、再確認することを目的に、市内事業所の支援者を対象とする研修会も計画、準備中。

中小企業へのお願いばかりではなく、就労系サービス事業所側も準備態勢を整える行動へつなげていく。…協議会の部会の活動として



事例から見えること

- ・利用者から「地元で働きたい」との希望がある
マイクロレベルでの利用者ニーズに気づき、かなえてあげたい
- ・中小企業が多く「就労先の開拓が難しい」「地元での体験実習の場が少ない」
社会的な阻害因子・・・地域課題の発見（メゾレベル）
- ・行政や商工会議所の協力を得て、職場実習の場を増やすところから取り組む
- ・今後、（例えば）職場実習を継続的に受けてくれた企業に、感謝状を出す、補助金を出すなどの施策に展開（マクロレベル）



おわりに

- ・各サービス（支援）事業所は、自らが地域の社会資源です。
- ・利用者のニーズに応じて、「できること」の枠を広げていき、事業所として成長することが、地域の社会資源を豊かにし、利用者の自己実現につながります。
- ・自分の事業所の殻を破れますか？



演習ワークシートの見方

- 多職種及び地域連携に関する演習ワークシートが事前課題として出されていると思います。
- ワークシートを記載するにあたって、どのような見方をしていけばよいのか一緒に考えていきましょう。

令和5年度下巻サードシブ管理研修者及び労働者並びに管理研修者研修会【事前課題】

多職種及び地域連携に関する演習ワークシート

このシートを記入する際は以下の注意事項を必ずご確認ください。

演習ワークシート	研修者	所属
1. 多職種連携の現状について	<input type="checkbox"/> 知っている	<input type="checkbox"/> 知らない
<p>① 「知っている」と答えた方は、どのような連携を構築していますか？具体的な内容は？</p> <p>② 「知らない」と答えた方は、連携の必要性は感じていますか？具体的な理由を教えてください。</p>		
2. 地域連携推進の現状について	<input type="checkbox"/> 知っている	<input type="checkbox"/> 知らない
<p>① 「知っている」と答えた方は、地域連携推進の具体的な取り組みはありますか？具体的な内容は？</p> <p>② 「知らない」と答えた方は、地域連携推進の必要性は感じていますか？具体的な理由を教えてください。</p>		
3. 連携の推進に必要となる課題を挙げ、その解決策を提案してください。	<input type="checkbox"/> 知っている	<input type="checkbox"/> 知らない
<p>① 具体的な課題を挙げ、その解決策を提案してください。</p> <p>② 「知っている」と答えた方は、どのような課題を挙げ、どのような解決策を提案していますか？具体的な内容は？</p> <p>③ 「知らない」と答えた方は、具体的な課題を挙げ、具体的な解決策を提案してください。</p>		
4. 地域連携の推進に必要となる課題を挙げ、その解決策を提案してください。	<input type="checkbox"/> 知っている	<input type="checkbox"/> 知らない
<p>① 具体的な課題を挙げ、その解決策を提案してください。</p> <p>② 「知っている」と答えた方は、どのような課題を挙げ、どのような解決策を提案していますか？具体的な内容は？</p> <p>③ 「知らない」と答えた方は、具体的な課題を挙げ、具体的な解決策を提案してください。</p>		
5. 地域連携の推進に必要となる課題を挙げ、その解決策を提案してください。	<input type="checkbox"/> 知っている	<input type="checkbox"/> 知らない
<p>① 具体的な課題を挙げ、その解決策を提案してください。</p> <p>② 「知っている」と答えた方は、どのような課題を挙げ、どのような解決策を提案していますか？具体的な内容は？</p> <p>③ 「知らない」と答えた方は、具体的な課題を挙げ、具体的な解決策を提案してください。</p>		

演習ワークシートの見方

【課題①】 多職種及び地域連携に関する演習ワークシート

※このシートを元にグループでの演習を行います

自己振り返りシート

受講番号

受講氏名

1. 関係機関との連携について できている できていない

(1) できていると答えた人は、どのような機関と連携していますか？またその内容は？

(2) できていないと答えた人は、連携の必要性は感じますか？またどのような機関と連携をしたいですか？

まずは「連携」です。
相談支援専門員以外の、
他の関係機関との連携は
したことがありますか。
個別支援の場面を思い出
して考えてみましょう。

連携の必要性を感じた場
合、どこと連携したか
か。何らかの理由で、連携
できていない方は、何故で
きていないか言語化して
みましょう。

演習ワークシートの見方

2. 相談支援専門員との連携について できている できていない

(1) できていると答えた人は、相談支援専門員とどのような連携をしていますか？またその内容は？

(2) できていないと答えた人は、相談支援専門員との連携の必要性は感じますか？またどのような連携をしたいですか？

相談支援専門員との連携は欠かせません。個別支援の場面を思い出して、連携の内容について言語化してみましょう。

何らかの理由で、相談支援専門員との連携ができていない方は、何故できていないか言語化してみましょう。

演習ワークシートの見方

3. 事業所が主催する担当者会議の開催又は相談支援専門員への依頼 できている できていない

(利用者のニーズの変化等により、他事業所や相談支援とともに計画の見直しを検討しているか)

(1) できていると答えた人は、どのような人が参加していますか？またその内容は？

(2) できていないと答えた人は、担当者会議は開催したいですか？誰を呼びたいですか？

サービス（支援）提供が開始されてからは、日々の様子を最も把握できるのはサービス（支援）提供事業所です。ニーズや状況の変化に気づいたとき、相談支援専門員と連携し、状況によってはサービス担当者会議の開催を要請できていますか？

何らかの理由で、できていない場合は、「開催したほうが良かった」と思う事例はありましたか。その時誰を呼んで話したかったですか。何故できなかったか言語化してみましょう。

演習ワークシートの見方

4. 自立支援協議会について、どんな機能や目的をもった協議会であるか調べて記入してください。

ここからは、自立支援協議会に関する内容となります。

自立支援協議会の内容は厚生労働省や市町村のHPに掲載されています。

地域によっては「自立支援協議会」ではなく「〇〇協議会」といった市独自の名称で活動しているところもあります。

演習ワークシートの見方

5. 自立支援協議会との関わり ある ない
(ご自身の出席がなくても自法人の管理者等が参加している場合は間接的な参加となる)

(1) 「ある」と答えた人は、どのような関わりをもっていますか？(できるだけ具体的に)

(2) 「ない」と答えた人は、地域の自立支援協議会で現在どんなことが協議されているか調べて記入してください。

事業所の関係者が参加している場合は「間接的に参加」していることとなります。

「どんな部会」に「どんな立場」で「どのくらいの頻度」で参加している等、確認してみましょう。

市町村協議会の問い合わせ先は各市HPに掲載されています。(各市障がい福祉課等)
協議会「全体」での協議や「各部会」での協議等、内容は多岐となる為、わかる範囲調べ、自分達にも関係のある、身近な活動として感じてみて下さい。

演習ワークシートの見方

事業所の関係者が報告している場合は「間接的に報告」していることとなります。

6. 地域課題を自立支援協議会に報告したことはありますか？ ある ない

(ご自身が直接報告していない場合でも自法人の管理者等が報告している場合は間接的な報告となる)

(1) 「ある」と答えた人は、どのような地域課題をどのような形で報告し、その結果どうなったかを記入して下さい。

(2) 「地域課題」とは、一人の対象者や1つの事業所の解決困難な課題を抱え込むことなく「同じ課題が地域に存在しているかも」という視点で捉え、課題意識を共有していく事が大切となります。皆さんが「地域課題」と思われる内容を記入して下さい。

「これって私たちだけ？」
「地域の課題ではないかな？」
と思われるような困り事はありませんか。

事前課題②について

人材育成について ※A4 1枚以上にならないように記入してください
(御自身が所属している事業所・法人の人材育成について記入してください)

1.人材育成について、職場で行っていること

2.人材育成について、自分が意識していること

3.自事業所の人材育成の課題は

4.事例検討会は実施しているか、行っている検討会に満足しているか。